

第7回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9
(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

多少ですが、自分のことは自分でできるようになったと思う。自分自身に起こっている問題、怒り、嘆き等、心の中で処理できるようになった？少しそんな気がします。

誰かがしてくれたことに感謝する気持ちが出来た様に思います。又、日頃『手伝って』というところが何も言わなくても自分からすることがある様になりました。

自分のこと、家のことを進んでしてくれるようになった。我慢強くなった。食べ物や水の無駄使いなどに気をつけるようになった。頼む前に自分で試してみるようになった。完歩したことが自信になって前向きな考え方が出来るようになってきた。

夏休みの宿題が山積みになっていました。色々な行事のあった中、提出日前日、夜中1時まで翌朝6時からやり提出しました。「できませんでした」は言いたくないとやり遂げていました。毎日コツコツやればいいことですが、弱音を吐くことなく頑張れたのは、あの5日間があったからかなと感じました。

手伝いを嫌がらずにしてくれる気がします。

朝起きてからのスタートが早くなった。当たり前だと思っていたことに感謝する言動をするようになった。言い訳が少なくなった。

おの100に行く前から挨拶は出来ていましたが、「ありがとう」という言葉が増えました。あと、祖父に対して自分から「肩をたたいてあげる」と言っていました。思いやりが出来たのかなと。

無駄な使い方をしなくなり、物を大切にするようになった。

2回目の参加ですが、前回には無かったが人との出会いを大切にするようになった。

大きな声で挨拶が出来るようになった。

表情がイキイキしているように思います。もともと感情の表現が乏しくポーとしている印象の子でしたが、参加にあたり、とても楽しみにしており、参加後の笑顔は最高でした。

無理なことをあまり言わなくなったように思います。おの100を完歩したことが自信につながったようで、いろんな人に会った時、おの100の話をする嬉しそうに自慢げな様子になっています。

冷房を寒がるようになりました。どこでも歩いて行こうとするようになりました。

笑顔で話を自分の方からするようになりました。

習い事の時間になると自分から準備をし出掛けるようになりました。

参加前「どうせやったって...」とか「ムリじゃし」「意味がないし」とすぐに言ってしまう子でしたが、今はそういった言葉があまり聞かなくなった。きっと経験したことが「やれば出来る」に変わったのかな(と、母は思いたい)。そして、少し落ち着いたようにも思います。

今やらなければいけないことなど、自分で考えて行動するようになりました。話をよく聞くようになったと思います。返事も良く、行動が早くなった気がします。

私が疲れている時、進んでお手伝いをしてくれるようになった。

学校やスポーツ団体で行く合宿の荷物のまとめがとても上手になった。

帰ってすぐは「ありがとう」とすごく言っていました。「感謝」を教えてもらったのだなぁと思いました。100km歩いたことが自信になったようで、今までのように「無理」とか「やめとく」をあまり言わなくなりました。

手伝いを良くしてくれるようになりました。また、あんまりやりたくないけれどやらなければいけないことを頑張ってやろうとする姿が見られるようになりました。

以前はすぐに投げ出していたことも、少しずつですが最後までやる様になった感じがします。

帰った来たときから、心の底から自分の意見を言っているような気がしました。おの100参加する前に比べたら、ハキハキとして明るくなったと思います。

大きな変化はありませんが、少し落ち着いたように思えます。母と父に対して優しくなりました。

これと言って変化は見えないのですが、おの100の時の話をする時は自信満々に教えてくれます。

自分自身の自信がついたように思います。

自分で出来ることは自分の力で頑張っています。

例年なのですが、本当に口が立つ子でおの100に参加すればするほど偉そうにものを言います。団長や皆様にどのような眼で映っているのか分かりませんが、実はとってもナイーブでシャイな子です(親ばかりですいません)。4回の体験は必ずこれから何処かで輝きをみせてくれます。

第7回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9
(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

4回目はおの100を完歩出来た事で自分にとっても自信を持てるようになったようで、今まで挑戦しなかったことに前向きに取り組むようになりました。

自分の周りの人たちに感謝の気持ちを持ち、口に出すようになりました。

自分のことは自分ですることの大切さが分かった様です。

最後まで諦めず努力するようになりました。

今以上に優しくなりました。ご飯を炊いてくれたり、祖父母にマッサージをしてあげたり食事を口に持っていきってくれたり、介護の大変さもいつも笑顔でなごませてくれる、自ら進んでしてくれる子どもの姿には成長を感じずにはいられませんでした。

やれば出来るという自信が持てたのではと思います。尾道に友達が出来た事を喜んでいますが、「ありがとう」としっかり言えるようになりました。

決められたお手伝いや片付けなど声をかけなくても動いてくれるようになりました。

自分の考えや意見をちゃんと伝えてくれるようになりました。

会話の中で子どもの言葉が変わりました。「やったら何とかなるよ」「何とかなる、何とかなる」「そういう時にはお店の人に聞いたらいいんよ」など、積極的にになりました。

自分の出来ることは少しずつ自分でできるようになった気がします。

ご飯を食べる時に「いただきます」「ごちそうさま」と手を合わせて言うようになった。

100km歩いたという自信から少しのことではへこたれなくなった。

周囲を気にして(気づかい)行動するようになりました。

おの100に参加して帰った来た我が子はとてもものびのびとしていました。自分は出来るんだという自信を持てるようになったと思います。

メリハリがついた。少しですが相手の立場になって行動するようになった。

人に優しく出来るようになった。感謝出来るようになった。

特に目立った変化はありませんが、現在小3の友だちや、同級生の子達に来年は一緒に参加しようやと言っているのを何回か耳にしました。楽しかったことや、大変だったことを熱心に話しているのを見ると、これから少しずつ変化が実感できるのかな...と思いました。

暑さに強くなりました！「クーラーが無くても平気平気」と言うようになりました。「100kmはもっと暑かった」が数日の口癖でした。我慢できるようになったと思います。

早寝早起きの習慣がついた。以前より良く喋るようになった。よく弱音を吐いていたが、それがなくなったような気がする。歩くのが好きになったみたいで、祖父母の家に行くのに約13kmあるのですが歩いて行けた。

挨拶を以前より大きな声でするようになった。

良くお手伝いをするようになりました。

何事にも真剣に取り組むようになりました。

尾道の風景について以前より関心を持った。

残念ながら良く分からない。

我慢強くなったかなと思います。とても甘えっ子だったのですが、少しだけ自立した気がします。人見知りしたり、初対面の人に会うと観察してから近づくところは性格なので変わっていません。

特に変化はありませんが、時々お手伝いをしてくれるようになりました。

おの100後、大きな声で挨拶が出来るようになった様に思います。食事の準備とかお手伝いは嫌な顔をせずしてくれています。

最近では照れもあって「ありがとう」という言葉を素直に言えないようですが、宿題の作文や、リーダー、サブリーダーへの手紙は感謝の言葉がたくさん書いてありました。私には「ありがとう」の代わりに「サンキュー」と言ってくれます。

身の回りのことを少しずつですが出来るようになりました。

完歩したことが、勉強、スポーツなどにおいて越えるべき関門に対し自信が持てるように感じます。夏休みのイベントを自分自身で完了でき、今までにない充実した休みになったようです。

やらないといけないことは必ずやるようになった。

妹、弟に譲ってやったり、周りを見て行動するようになった。

第7回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9
(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

仲間を大切にすることが以前よりも増したように思います。100km歩けたことが自信になり、困難にも逃げ出さずチャレンジしてみようと思えるようです。

少しくましくなったような気がします。頑張った経験が自信につながったのか、話をする時詰まることが無くなって来ました。何とか説明して伝えようとする姿が見られるようになりました。また、食事のときに好き嫌いが多かったのですが食べきろうとするようになり、親としては嬉しい変化がありました。

以前は親の許可をもらって動いたり、許可がないと不安がることがあったが、積極的に行動することも見られるようになった様に思います。

家庭では相変わらず甘えん坊です。

すぐ出来ないではなく、取り合えず何でもチャレンジしようという気が湧いてきた。「出来なくてもよし、出来ればとてもすごいこと！」と思えるようになっていく。

行動力が出てきたと思います。どこかに行く時に「お母さん、送って行って～」と言わなくなり、遠い所も自分で自転車でどんどん行きます。

余り変わったようには感じませんでした(態度・言葉使い)

でも、おの100の話をよくしてくれたので良い思い出になったのだと思います。やれば出来るという自信が出来たようです。人前で話すとき声が小さかったのが少し大きな声が出るようになったと思います。

最後まで諦めず努力するようになりました。

小学校は6年間少ない数の同じメンバーで過ごしました。ほとんどが小さいころからの同じ仲間でした。今回、おの100に参加し5日間一緒に過ごした友達のことは、娘にとって本当に素晴らしい思い出となって今も心に残っている様子です。これから中学校に行き大勢の中に入って行く時、今回のことが何か役に立つのでは...と願っています。

大きく変わったことはないのですが、これから学校が始まり日々の生活の中で少しでも成長したところが見つけられたら良いなと思っています。

少し大人になった気がします。前向きに進む力が付いた気がします。体力が付き恐れる事に立ち向かうことが出来るようになりました。

自分から行動するようになった。子どもから「頑張る」という言葉が出るようになった。朝、ラジオをつけラジオ体操をするようになり、子どもが「朝、ラジオ体操をすると気持ちいいよ～、お母さんもしたら」と言って、やるようになりました。

物事の決断や新しいことへの一歩がなかなか出来にくい子でしたが、少しですが積極性が出てきたように思えます。

周囲に気配りをする。

協力し合う。

以前より甘えるようになった。

3回目の参加です。1回2回と大きく変わったと思う所が無く終えたので、今回はどうかと期待して帰りを待ちました。小学生としては最後の参加で、やりきった充実した笑顔のゴールで安心しました。同級生達はこの夏、いろんなチャレンジをしていると聞きます。「私だってこんなに頑張ったんだ」という自信が娘にもあるのでしょうか。いろんなことに意欲を持って自主的に取り組んでいるように見えとても嬉しく思います。

朝の身支度が早くなった。

姉に対する口のきき方が変わった(良い方に)。

完歩できた!友達が作れた!楽しかった!という思いを持ってとても自信のある成長した表情で帰って来てびっくりしました。今までは手出しをしていたことも自分で進んで出来ることが多くなりました。

自信がついたように思えます。

友達との接し方(仲間の大切さ)。

2年連続の参加で自信がついたようです。特に完歩賞を班を代表して団長よりいただいたことにビックリしていました。頑張ったことが認められて喜んでいました。また、完歩から2～3日は燃え尽きた感があり、何もしたくなくなっていました。

少し積極的になってきたかなと思います。話方が少し大人びてきたかな。

ちょっとしたことに感謝を感じるようになったような、ありがとうの言葉をたくさん口にするようになりました。

第7回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9
(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

おの100に参加しての変化が嬉しかったです。今までは『何かをしたい、欲しい』という要求ばかりで、したいためには何か我慢が必要でも「どちらも譲らない」というタイプだったのに、『そうだね、じゃあ我慢する』っていうふうに我慢の出来る子になりました。

今までは夏休みの宿題を一緒にやるという考えだったようですが、自分で考えて自分なりにしているように思いました。何でも自分で頑張れば出来ると、少しでも思えるようになったのではないかと思います。

地域の行事に積極的に参加している。

残念ながら、目に見える変化は感じられないのですが…。100km歩いて帰るとバタンQかと思っていましたが、まだまだ元気が有り余っている様子で「もしや100kmでは足りなかったのでは!？」と思ってしまっていました。でも、「みんなのお陰」とか「ありがとう」とか…人に感謝する言葉がとて多くなった気はします。きっと心は成長してくれていると思います。

自分本人のことをするだけでなく、他人のことも考えて行動するようになりました。また、以前はまず自分が一番でという感じでしたが我慢することもできるようになりました。

以前は自分が出来ないと思うと「どうせ出来んし」とすぐに開き直っていましたが、以前に比べると少しは努力をしようとする姿があるかと思います。

大きな変化はないですけど、完歩したこと、役割を頑張って果たせたことで自信が持てるようになったと思います。

何に対しても感謝の気持ちを持てるようになったとみられる。友達に優しく接せられるようになった。

以前から自分で計画を立てて何でも出来る子だったけど、おの100後は以前にも増して自分で考えて行動出来るようになりました。

大きな変化はありませんが、以前より挨拶等声が良くでていると思います。

出発前からずっと妹弟たちのトイレ管理(出た日のチェック)や毎日しないといけない事のチェックなど家族の中でのリーダーとしての役割を果たしてくれています。

一日にあったことをたくさん話をしてくれるようになりました。また、自分に対して自信を持つようになったようです。「どうせ私は出来ない」が「私も凄いでしょ。これも出来るよ」と等々。自信を持って物事を行うようになったと思います。

班の中で「明るくて楽しい子」として評価してもらったことで、自分自身に自信がついたようです。家の中でも笑顔が増えました。

自分で出来ることが増えました。自分で色々考えて行動することが多くなりました。妹、弟のことを今まで以上に見てくれます。

自分の意見をハッキリと言えるようになった様に感じます。友達とも深く付き合っているようです。

言葉使いが丁寧になりました。